

関係人口は地域に何をもたらすのか

参加者募集
先着50名

参加申込はE-mailで
coc_info@tokuyama-u.ac.jp



基調講演

ローカルジャーナリスト

田中輝美氏

【田中輝美(たなか・てるみ)】

島根県浜田市出身。大阪大学文学部卒業後、山陰中央新報社に入社し、ふるさとで働く喜びに目覚める。2014年秋、同社を退職して独立、島根を拠点に地域のニュースを記録、発信している。著書に『関係人口をつくる一定住でも交流でもないローカルイノベーション』(木楽舎)など。2019年には仲間と「中国山地編集舎」を立ち上げ『みんなで作る中国山地』を発刊した。

令和2年3月2日 16時30分～18時30分

場所 徳山大学 1141号室《ラーニングコモンズ・11号館》

2016年度・文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+事業)」において、山口大学を中心とする9大学3高専が協働する事業が採択され、徳山大学は県東部のCOC(地(知)の拠点)の認定を受け、地域と連携して若者を育てる「地と知によるやまぐち地域人材循環事業」を進めてまいりました。

この度、当該事業の今年度の進捗状況及び地域生涯キャリア教育コンソーシアム(LCEC 周南)会議を開催致します。当日は「関係人口は地域に何をもたらすのか」をテーマにしたローカルジャーナリストの田中輝美氏の基調講演も開催いたします。

式次第

1. 徳山大学 COC 事業
2019 年度活動報告
2. 田中輝美氏基調講演
～関係人口は地域に何をもたらすのか～
3. 質疑応答

■お問合せ・参加申込先■

徳山大学 COC 事業推進本部

☎0834. 28. 6880

coc_info@tokuyama-u.ac.jp (担当/杉川)

参加申込はお名前・年齢・ご住所・連絡先(電話番号)を明記の上、2月24日までに上記宛にメールでご応募ください。先着順となりますので、後日、こちらよりご連絡差し上げます。(複数名での応募は、代表の方が取りまとめてご応募ください)